



## 「学園祭」

町高齢者大学のクラブ活動や一般学生の成果を広く発表し、学生と町民が広く交流する学園祭。コロナ禍で3年ぶりの開催となりました。学生らは感染対策などさまざまな制約の中で、毎回の活動や長期の準備、練習を重ね、ステージではコーラスや詩吟、カラオケ、器楽演奏など6クラブが熱演、ロビーでは絵画や裁縫、盆栽など6クラブが力作を紹介しました。書道クラブはパフォーマンスを披露。床に敷いた大きな紙に「百花繚乱」の文字を墨痕も鮮やかにしたため、会場の大きな拍手を受けていました。(10月4日)



# いきいき 高齢者大学！



## 「高校生と交流」

白老東高校（小川政博校長）の家庭総合科での調理実習に、高齢者大学の学生有志7人が授業補助として参加。2年生25人と交流を深めながら、親子丼と豆腐のすまし汁を作りました。初めての企画。

長年の主婦として“料理の達人”のご婦人大学生7人が7班に分かれた高校生らに、器具の使い方から、肉や野菜の切り方を丁寧に優しくアドバイス。マスク越しに笑顔もわいていました。女子生徒の中には男子に「包丁はこう持って、肉はこの方向で少し斜めに切ったらいよ」と教える子もいるなど、仲間同士の知らなかった一面も垣間見せていました。参加したご婦人方からは「味も腕前も、いやあ、なかなかのもの」と及第点をいただいていた。(9月27日)



突然ですが、皆さんは最近グツとくる言葉に出合っていますか？自己紹介がてら、私の好きな言葉を紹介させていただきます。「人生の醍醐味は、計画から外れた無計画にある」。



羽地夕夏さん(24)  
観光振興担当(1年目)

## 地域おこし協力隊通信

### 私がわくわくする場所「白老町」

くことが多いです。今は楽しく、移動本屋「またたび文庫」の活動にいらしていただきます。本屋のない白老町に、少しでも文化のともしびを：という気持ちを込めて絶賛営業中。金土日曜それぞれ、蔵・F&M・観光協会です。古本や新刊本を販売しています。ぜひのぞきに来てください！

